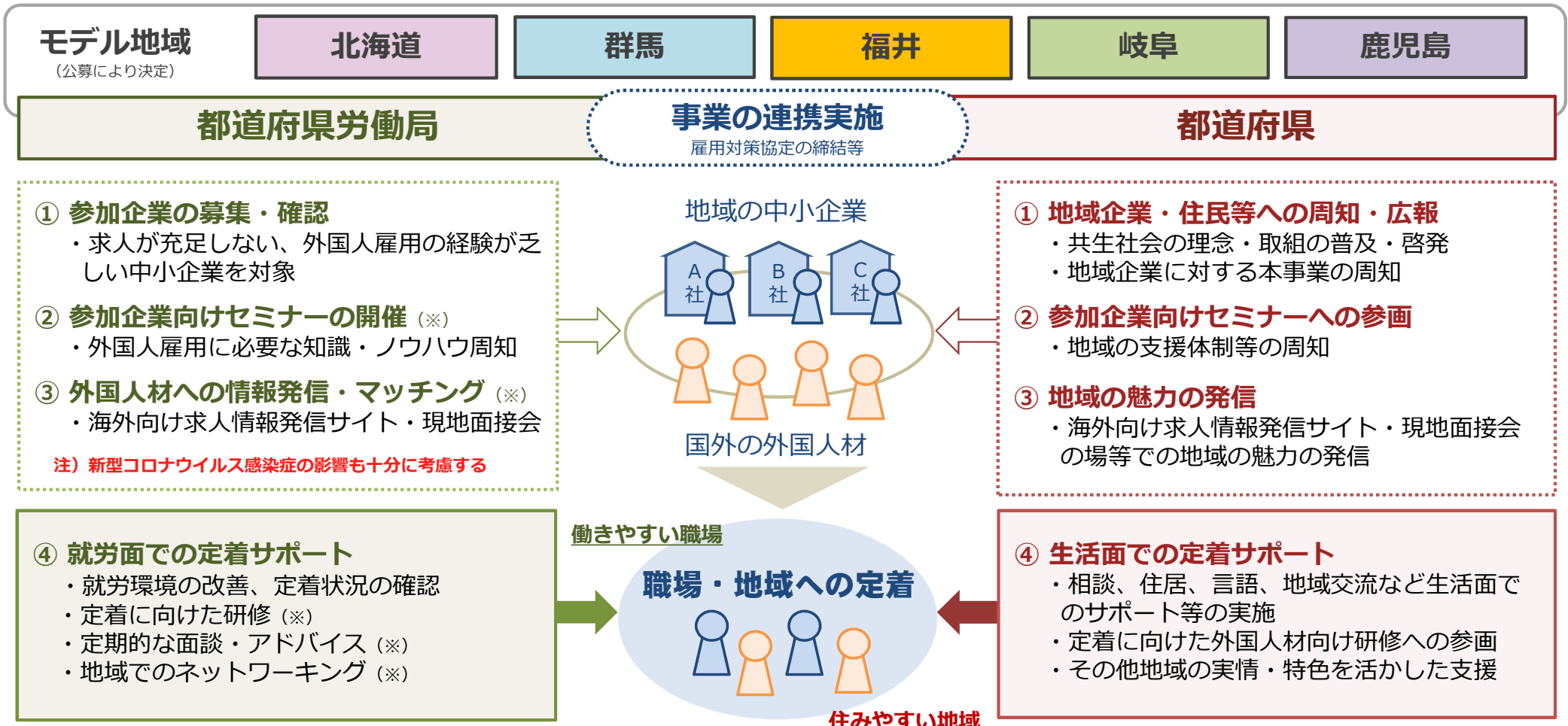


- 人手不足に対応した外国人材の受入れについては、①受け入れた外国人材が都市部等に集中するのではないか、②中小企業においては受入れや雇用管理に関する知識・ノウハウ等が十分ではない、といった指摘もあり、外国人材の職場や地域への定着を図るための事例を蓄積し、普及していく必要。
 - 受入れ・定着に積極的な都道府県をモデル地域として選定、当該モデル地域と都道府県労働局が連携し、地域の特性を活かしつつ、「働きやすい職場」、「住みやすい地域」をすることで、外国人材が円滑に職場・地域に定着できるよう協調して施策を実施する。
- ⇒ 定着実績や効果的な支援内容等、2年間の事業成果を報告書にまとめ、他の地方公共団体等に周知。



(※) 国からの事業委託により実施。受託者はそれ以外の取組についても幅広く助言等を行う。
なお、ハローワークによる国内人材募集・紹介は別途、通常業務として実施。

(注) モデル地域の取組は、都道府県内の市町村、関係団体等と協力して実施することも可能。

福井県 地域外国人材受入れ・定着モデル事業（令和3年度報告）

1 令和3年度の実績・活動結果

（1）マッチング実績（令和4年3月1日時点） ※令和2年度分除く

令和3年度	申込法人数	決定法人数	マッチング数	残予測数
介護業	10	9	15	4
飲食料品製造業	5	1	1	5
総数	15	10	16	9

※申込法人数・マッチング数は、令和3年度分のみ

※決定法人数は、令和2年度申込、令和3年度マッチングの事業者含む

※残予測数は、3月16日までの面接会参加による内定予測人数（見込み）

（2）活動概要

○DMによる情報提供

- ・ 県（長寿福祉課）から介護事業所へのメール配信
- ・ 業界団体事務局（老健協）から介護事業所への発信
- ・ パーソルキャリアからの封入DMの送付

○訪問調査

- ・ 県や福井商工会議所が行ったアンケート結果に基づく介護事業者への訪問調査
- ・ 県内の各商工会議所が食品加工業者を対象に行ったアンケート調査結果に基づく訪問調査
- ・ 食品加工関連団体に対する聞き取り調査
- ・ パーソルキャリアによる個別相談

○会合等での説明等

- ・ 老施協の施設長会議（WEB会議）において、県、受託事業者および福井県外国人材受入支援団体協議会から事業の説明、セミナーの紹介、応募案内

○その他

- ・ 市町ホームページ掲出による事業周知（市町数：5）
- ・ 金融機関からの紹介による情報収集
- ・ ハローワークへのリーフレット設置による広報活動
- ・ 受託者によるオンラインセミナーの実施

<DM 配布総数>

介護：2,066通、食品加工：551通

<オンラインセミナー参加数>

介護事業者：16社、食品加工事業者：5社

<活動結果(申込経路)>

- ・封入DM(個別相談含む)経由：2社
- ・銀行連携経由：3社
- ・オンラインセミナー経由：2社
- ・紹介経由：7社(内、監理団体4社、他企業1社、老施協2社)
- ・県アンケート：1社

(3) 事業者向け定着支援(内定受諾後～入国前段階)

① 異文化理解研修(実施数：12社)

外国人材の受入れに向けた考え方や心構えなど、マインド醸成中心の事業者参加型オンライン研修

<研修後アンケート回答：12社/12社>

- ・満足度：5段階評価中、
 - ・「満足」：9社
 - ・「どちらかといえば満足」：2社
 - ・「どちらともいえない」：1社
- ※約9割の事業者が満足と回答

<異文化理解研修参加事業者の声>

- ・研修の内容は、外国人材に限らず、新卒者や中途社員、パート・アルバイト層まで幅広く当てはまると感じた。※介護・食品加工事業者様より

② 定着計画策定ミーティング(実施数：11社)

- ・受入れ準備チェックシートや生活備品リストを作成、受入経験の有無に関係なくご活用いただき、必要事項の洗い出しや振り返りに役立てていただく。

③ 内定者定期面談(実施数：7社(28回実施済))

- ・クイズ形式の資料作成(介護の言葉)
- ・職員からのビデオメッセージ/動画鑑賞
- ・内定者が作成した職務経験資料を使い、事業者に対して、内定者が自己PR
- ・日本語学習の一環として言葉遊び(しりとり)
- ・仕事のスケジュール(1日の流れ)

④ 地域向け定着

＜受入れ事業者のある市町数＞

- ・ 10市町（福井市、鯖江市、敦賀市、美浜町、越前市、あわら市、坂井市、小浜市、南越前町、永平寺町）

＜市町向けセミナー参加数＞

- ・ 7市町（福井市・坂井市・あわら市・大野市・美浜町・越前町・南越前町）
※事業周知協力市町：福井市・坂井市・あわら市・大野市・越前町
市町ホームページで周知

2 課 題

事業を進める上で見えてきた外国人材のマッチング、定着促進における課題

＜事業者＞

○費用面における課題

- ・ 特定技能人材にかかる初期費用やランニングコストなどコスト面での負担（個室の確保など、外国人労働者がより高い生活水準を求めることも有）

○受入体制における課題

- ・ 人材不足のため、受入れ時の手続きなど対応者が少なく書類作成等が負担
- ・ 受入れ時の手続きや受入れ後など、登録支援機関に頼ってしまい、事業者として自己解決し、ノウハウ習得しようという意識の不足
- ・ 事業所周辺に、外国人材が利用するための適した住居（賃貸・空き家含め）が見つからない
- ・ 受入れ後の教育や生活支援の体制整備のハードルの高さ、また早期転職に対する不安
- ・ 職員の理解（技能実習生を受け入れている事業者でも、受入れ国が変わるだけで理解が進まない）

＜地 域＞

○生活環境

- ・ 公共交通機関（電車・路線バス）の本数が少ないなど、都市圏と比べて交通の便が悪く、自動車がないと日常的生活面での利便性が低い。（職場や住宅から徒歩や自転車で食材や日用品の購入が困難な地域もあり、雇用主が隔週で外国人労働者を車で買い物に送迎するなど負担が大きい）。

○外国人雇用に対する理解

- ・ 高齢者が多い地域のため、外国人材受入れに対する不安感が強く理解が進んでいない。

- ・日本人職員と同等給与や待遇にした場合の既存職員への理解が進まない

○支援施策の充実

- ・外国人の定住に対する補助制度の整備など、外国人材の受入れにかかる公的支援施策が十分でない。
- ・広報誌や看板なども日本語が多く、受け入れ外国人が生活する上での利便性を向上するため、情報発信の多言語化を進める必要がある。

3 共有すべき好事例

○企業や地域の取り組みでうまくいっている、もしくは他地域の参考になる事例

- ・外国人材の前でも、あえてスタッフに方言を気にせず使ってもらっている。

※意図：利用者は高齢の方が多く、方言を使うことが日常的になっていることから、早く慣れてもらう必要がある。そのためには、外国人材の周囲では、普段使いの方言はスタッフも喋ること、そして外国人本人がわからない場合は、その方言の意味を説明してあげることにより理解が進むと考えている。

○外国人材を受け入れる県内事業者の内定者との定期面談での取り組み事例

<動画を活用した事例>

- ・ビデオやYouTubeなどの動画を活用して外国人材への職員紹介
- ・外国人材とのオンライン面談を本人了解のもと録画し、職員への紹介に活用
- ・施設内で実施されるイベント(クリスマス会)や仕事内容の共有

<資料を作成・活用した事例>

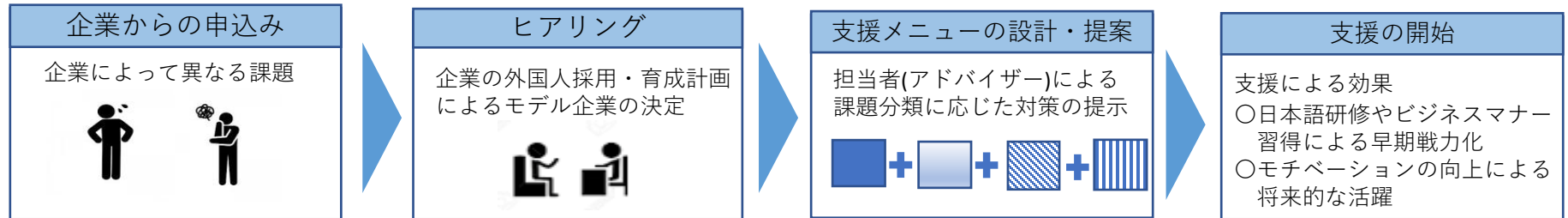
- ・介護の言葉や福祉用具をまとめた資料を作成し、クイズ形式にして楽しめる外国人材とのコミュニケーションツールとして活用
- ・施設での1日の仕事について、スケジュール表を作成して、外国人材に共有
- ・写真を活用して、施設内や住居内を紹介

ふくい雇用創出・定着支援事業 ～外国人材定着モデル企業への集中支援～

事業概要

- ・外国人材を積極的に雇用したい、また雇用している企業を複数社募集（年間15社程度）し、外国人材定着のサポートを集中的に実施（無料での利用）※技能実習生、アルバイトのみ外国人材を受け入れている場合は対象外
- ・企業ニーズに応じて支援する内容を決定

支援の流れ



支援のメニュー（案）

企業が必要な支援メニューを選択し、組み合わせて利用

(例)



日本語研修



メンター派遣



異文化コミュニケーション研修



生活立ち上げ支援の動向

○生活立ち上げ支援の動向

市役所、銀行口座開設、印鑑作成、ゴミの出し方、周辺住民への挨拶など、周辺生活環境案内を同行サポート

○異文化コミュニケーション研修

外国人、日本人社員双方からの相互理解を深める研修

○メンター派遣

外国人メンターを派遣し、会社では言えない悩みや不安へのアドバイス、励ましを通じてモチベーション向上を図る。

○中級・上級レベルの日本語教室

基礎的日本語能力の復習・向上、ビジネス日本語の習得を行い、円滑な人間関係と業務効率化を図る。

○通訳派遣

入社する外国人材への就労規則などの人事規定や、有給の申請方法、社内風紀などの説明の通訳派遣

○ビジネスマナー研修

ロールプレイを取り入れながら、日本企業で求められるビジネスマナーの実践につなげる。

○日本人社員向け「伝わる日本語」研修

外国人材に伝わりやすい日本語を学び、社内コミュニケーションの質の向上につなげる。

○地域住民との交流会の実施

企業主催の地域住民も参加できる交流イベントの開催や外国人材が日本文化を体験できるイベントの開催をサポート